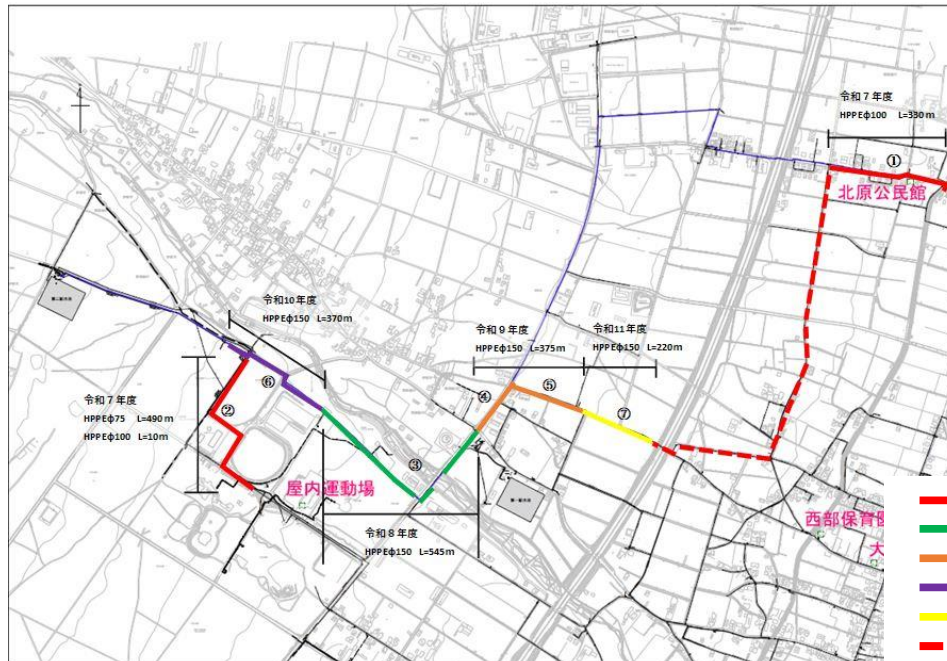


- グリーン・セーフティ・オアシス大芝高原プロジェクト事業に伴い、防災拠点となる大芝高原（複合的な観光・交流施設及び多目的広場）へ接続する既設水道管の耐震化を実施し、災害に強い管路の整備を図る。
- 耐震化の実施により、既設配水管では、耐震性能を有していないため、災害時に断水してしまうことへの課題を解決し、防災拠点となる大芝高原（複合的な観光・交流施設及び多目的広場）の機能アップに寄与。
- 令和8年度の事業は、大芝高原内屋内運動場周辺の配水管（HPPEφ150）545mの整備を予定。

事業内容

令和8年度当初配分額(事業費)：89,000千円(補助率：1/3)
 全体事業費：315,000千円
 事業期間：令和7年度～令和11年度

防災・安全交付金：重要施設配水管（加速要件）



効果

- ・ 既設配水管が耐震性能を有していないため、災害時には断水になる可能性が高いが、耐震管への布設替えを行うことにより、断水の可能性が軽減され、周辺の住宅等の水の安定供給が可能になる。
- ・ 災害時の水の安定供給ができることで、防災拠点としての機能を維持することができる。

